



信頼 努力 協同

狭山台中だより

狭山市狭山台 4-26

04-2958-6791

令和3年6月10日 第4号

学校教育目標

◎学び合う生徒

◎考えて行動できる生徒

◎高め合う生徒

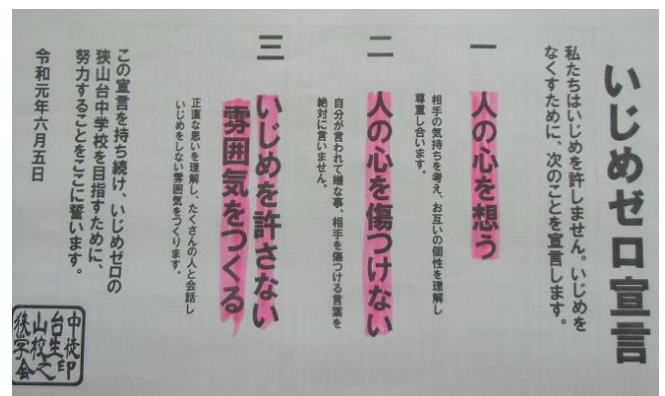
リモートによる令和3年度生徒総会！

6月3日(木)生徒たちの手による、「生徒総会」が開かれました。この生徒総会は、1年に1度、生徒全員が集まって開かれ、一人一票の投票権をもち、より良い学校にしていくことを目標に、生徒に関わるこ



とについて決める最高議決機関です。国で例えるなら、国会に国民全員が集まって会議するようなものです。昨年度は、コロナ禍のため代表が集まって開かれる「中央委員会」による決定となりました。今年度も、一堂に会しての生徒総会は断念。しかし、何とか、生徒全員参加型の生徒総会実現を模索し、リモートによる生徒総会が実現しました。6月から使用を始めたタブレット内にある Teams という機能を使って実施しました。大会議室に集まった、生徒会本部役員や各委員会委員長、質問者そして、議長団の生徒たちは、一様に緊張感をもって総会に臨み、リモートではありましたが、立派な生徒総会となりました。教室で約100分間しっかりと参加した生徒たちも立派でした。

総会の中で承認された思い描く学校像「個性を大切にし、台中に誇りを持って、充実した日々を送れる学校」は、一人一人の違いを大切にしようとする生徒の思いや今を精一杯生きようとする想いを感じ、とてもいい学校像だと思います。最後にいじめ0宣言が読み上げられ、生徒総会を締めくくってくれました。生徒も職員も準備から当日の運営まで一丸となってよくやりきったと思います。今後は、生徒たちがどれだけ行動に移せるかが見所です。台中生なら、思い描く学校像に向け、やり遂げてくれるでしょう。中学生は、日々成長します。生徒の本気を信じ期待したいと思います。



台中ブランド！「あいさつ」の質を高める！

生徒総会の中でも、あいさつについて話し合われていました。あいさつは、台中ブランドとして、生徒も大切にしているようです。しかし、地域に方々や教職員からは、まだまだとの声もあがります。そこで、5月18日に全校生徒に「あいさつアンケート」を行って、生徒が、自分たちのあいさつをどうとらえているか意識調査をしました。

あいさつの“質”について考えてもらうため、以下の5つのレベル基準を作って質問してみました。合格はレベル4以上と考えています。

レベル5（最高レベル）目指す挨拶

明るく、相手を見て、自分から、心を込めたあいさつをしている

レベル4 明るく相手を見て自分からあいさつをしている

レベル3 あいさつをされたら明るく相手を見てあいさつをしている

レベル2 あいさつをされたら明るくあいさつをしている

レベル1 あいさつをされたら一応挨拶をしている

レベル0 あいさつをされてもあいさつをしていない

レベル	1学年		2学年		3学年		学校全体	
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
5	16	8.0	11	6.4	17	9.6	44	8.0
4	82	41.0	83	48.0	88	49.4	253	45.9
3	80	40.0	48	27.7	54	30.3	182	33.0
2	14	7.0	17	9.8	7	3.9	38	6.9
1	7	3.5	14	8.1	12	6.7	33	6.0
0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	1	0.2
平均値	3.42		3.35		3.49		3.43	

その結果、子供たちの挨拶意識は、レベル3～4の間で、半数近くの生徒が明るくしっかりと相手を見て挨拶していると答ました。合格は約50%というところでしょうか。自分から積極的に挨拶ができるかどうか、今後のキーポイントになりそうです。

最も大事なことは、コミュニケーションが取れることですが、その入り口である挨拶は、これから社会で活躍する子供たちに、必ず身につけさせなければならないことと考えます。学校を核として狭山台中地区全体に挨拶の渦を作りたいものです。笑顔の挨拶があふれる街。そんな街にしたいです。皆さんご協力ください。

校長のつぶやき <朝の挨拶で元気になります!!>

毎朝、本校の門前は、小学生と中学生と通勤途中の車や自転車でごった返します。そこに、小学生の見守り隊の方々に来ていただき、お世話になっています。私も微力ながら、毎日参戦していますが、小学生の元気なあいさつに、毎日エネルギーをもらっています。4月は、「誰、このおじさん？」と不審者扱いの表情がありありでしたが、粘り強く挨拶をしていたら、元気に挨拶してくれる子がどんどん増えてきました。子供たちの元気な姿は、本当にほほえましい。皆さんも参戦？してみませんか。